

AIRIS-VII

自動車検査登録情報提供サービス 次期システム更改概要

Automobile Inspection & Registration Information System 2017

（既存利用者様 ジャーナルユーザー向け）

1. 自動車検査登録情報提供システムの更改にあたって

平成29年1月に国土交通省の自動車登録検査業務電子情報処理システム(MOTAS)が更改されることとなり、これに合わせて一般財団法人自動車検査登録情報協会(自検協)で管理・運営しております自動車検査登録情報提供システム(AIRIS)についても更改させていただくこととなりました。

次期AIRISへの更改に際しましては、既存ユーザー様の継続利用に支障のないよう考慮しつつ、サービスにおける利便性向上と利用機会拡大に繋がるよう仕様変更を実施させていただきます。なお、一部内容につきましては、MOTASの仕様に依るものもございますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

2. 更改実施スケジュール

- 1) 新システム稼働開始日時 : 平成29年1月4日(水) 9:00
- 2) その他の次期システム更改関連スケジュール(予定)は以下のとおり
 - ・ 新インターフェース仕様書開示 : 情報提供ユーザー様はAIRISサービスサイトよりダウンロード可能
 - ・ 事前回線接続試験受付開始 : 平成28年11月頃～(一意検索・ファイル配信サービスのみ)
※ ダウンロードを含むWebブラウザを利用して提供するサービスについては、試験等の予定はございません
 - ・ 各種マニュアル開示 : 平成29年1月4日～(AIRISサービスサイトよりダウンロード可能)

3. 更改内容

サービスの変更内容につきましては、次項以降でご確認ください。
ご利用のサービスにより適用範囲が異なりますので、ご注意ください。

オンラインサービス時間を21時まで延長

【平成28年12月28日まで】

🕒 9:00～🕒 17:00

【平成29年1月4日から】

🕒 9:00～🕒 21:00

※年末年始(12/29～1/3)は非稼働日

- サービスサイトへのログインが21時まで延長時間となります。(土日祝日を含む)
- 各ご利用サービス別の詳細については下表をご覧ください。

(各サービス別詳細)

サービス名	詳細 (更改後)
共通	・ 自検協へのお問い合わせ可能時間は、平日9:00から17:30までとなります。 ・ 管理者機能であるユーザー管理、利用履歴確認、契約者情報の変更時間も21:00まで延長となります。 ・ Webサイト参照時間(利用規約、お知らせ事項等)はこれまで同様に24時間が基本となります。
閲覧	・ 検索および再表示機能の利用時間が21:00まで延長となります。
一意検索	・ 検索および再検索機能の利用時間が21:00まで延長となります。
複数件検索	・ 検索および検索結果ダウンロード機能の利用時間が21:00まで延長となります。
ジャーナル	・ 検索結果ダウンロード機能の利用時間が21:00まで延長となります。 ・ ご利用者様による検索条件の設定変更は、検索当日17:00まで可能です。 ・ ダウンロード形式でのご利用の場合、当日検索分のファイルはダウンロードできません。 ・ ファイル転送形式でのご利用の場合、配信開始時間に変更はございません。
統計／初期	・ 検索結果ダウンロード機能の利用時間が21:00まで延長となります。

新たな検査登録情報のご提供

【平成29年1月4日から】

情報提供サービスにおける提供項目が追加となります。追加のご希望は、自検協までご相談ください。
追加には、国土交通省へ提供項目変更の申請を行う必要があります。

提供項目名	概 要	例																		
点検整備記録	車検受検時における点検整備実施状況の情報を取得できるようになります。 3項目に分かれており、詳細は以下のとおりです。 ①受検種別: 指定整備車／持込検査車(どこで検査を受けたか) ②検査時の点検整備実施状況: 点検整備記録簿記載あり／なし (検査時に点検整備を実施し、その内容が記録簿に記載されているか) ③受検形態: 指定整備工場、認証整備工場 等(誰が車検を受検したか)	認証整備工場が定期点検整備を行った うえで車検を受検した場合 ①受検種別: 持込検査車 ②点検整備実施状況: 点検整備記録簿記載あり ③受検形態: 認証整備工場																		
走行距離記録 最大値／ 設定年月日	車検時の走行距離計の数値として、従来の二世代分に加えそれまでの最大 値と設定日が取得できるようになります。ただし、最大値と設定が取得できる のは、検査手続きの際にメータ交換等の理由により走行距離が減少したこと がある場合のみとなります。 [2017年1月4日 車検受検時] <table><tr><th>(例)</th><th>旧記録</th><th>新記録</th></tr><tr><td>走行距離</td><td>1,000 km</td><td>3,000 km</td></tr><tr><td>設定年月日</td><td>2015.1.8</td><td>2017.1.4</td></tr></table> [2019年1月10日 車検受検時] <table><tr><th>旧記録</th><th>新記録</th><th>最大記録</th></tr><tr><td>3,000 km</td><td>2,000 km</td><td>3,000 km</td></tr><tr><td>2017.1.4</td><td>2019.1.10</td><td>2019.1.10</td></tr></table> メータ交換 ※2017年12月以前の車検において走行距離が減少していた場合、最大記録は設定されていません。	(例)	旧記録	新記録	走行距離	1,000 km	3,000 km	設定年月日	2015.1.8	2017.1.4	旧記録	新記録	最大記録	3,000 km	2,000 km	3,000 km	2017.1.4	2019.1.10	2019.1.10	①走行距離記録最大値: 1000000(最大7桁／単位: Km) ※マイルの場合はKm換算表示 ②走行距離記録最大値設定年月日: 20190110(設定または更新年月日)
(例)	旧記録	新記録																		
走行距離	1,000 km	3,000 km																		
設定年月日	2015.1.8	2017.1.4																		
旧記録	新記録	最大記録																		
3,000 km	2,000 km	3,000 km																		
2017.1.4	2019.1.10	2019.1.10																		
燃 費 (WLTCモード)	WLTPで定められたWLTCモードで測定した燃料消費率です。JC08モード の後継計測方法であり、型式指定車のみ取得できます。型式指定車以外と 設定値がない型式指定車については取得できません。	WLTCモードによる燃費値: 99.9 Km/ L																		
輸出整理番号	「輸出予定届出証明書」または「輸出抹消仮登録証明書」の欄外に記載され ている16桁の「整理番号」を取得できるようになります。 (※自動車登録番号の提供を受けている場合に限り取得可能)	輸出整理番号: 1234567890123456																		

利用者情報変更手続きのオンライン化

【平成28年12月28日まで】

契約者情報(法人または団体のみ)
・代表者氏名、住所、電話番号等

管理者または利用者情報
・氏名、住所、電話番号、メールアドレス等

料金請求先情報
・法人または団体名、部署名等

**上記内容の変更手続きに
書面の郵送が必要**

【平成29年1月4日から】

**ログイン後の管理画面で
ご変更いただけます**
(書面の郵送不要)

ただし、以下の内容変更には
書面での手続きが必要です。

【法人または団体の場合】

- ① 法人または団体名(契約者情報欄/契約者名)
- ② 登記上の所在地(契約者情報欄/所在地)

【個人の場合】

- ① 住民登録上の住所
(管理者または利用者情報欄/住所)

更改後の利用者情報の変更画面
(法人または団体でのお申込みの場合の例)

赤枠内がオンライン
で変更可能な項目

- ご利用者様ご自身により、オンラインでの変更手続きが可能です。
- これまで管理画面で登録内容が確認できなかった料金請求先情報のご確認およびご変更が可能になります。

(その他の変更手続き)

手 続 き	概 要 (更改後)
一般ユーザーIDの追加	・ 変更申込書を自検協宛にご郵送いただく必要があります。
提供項目や利用サービス内容の変更	・ 国土交通省への承認申請・届出が必要となりますので、自検協にお問い合わせください。

その他の変更内容

【平成29年1月4日から】 その他の仕様変更は以下のとおりです。

項 目 名	概 要
自動車登録番号の一部(分類番号)アルファベット導入対応 アルファベット導入例 … 尾張小牧3AAた1234	道路運送車両法施行規則等の改正検討を踏まえ、自動車登録番号の一部である3桁の数字(分類番号)のうち下2桁へのアルファベット導入実施の場合に備え、あらかじめ仕様を変更します。なお、提供開始はアルファベットが実際に使用されてからとなり、実施時期、使用文字種等は未定です。
提供項目「状態フラグ」の提供選択機能 状態フラグ (例) 所有者と使用者が異なる場合のフラグのみ選択 1 0 1 0 0 1 … 現行48桁全桁提供 不要なフラグを半角ハイフンとする選択が可能に ▶ — — 1 — — — … 不要な箇所は半角ハイフン	現システム上、「状態フラグ」のうち、必要なフラグ情報のみを選択し、不要な箇所を記号(半角ハイフン)として提供することが可能になります。設定は自検協で行いますので、ご要望の際はお申し付けください。これまでと同様に、記号を使用せずに数字のみによる全桁提供も可能です。(※閲覧サービスは対象外となります)
原動機型式の最大桁数増加対応 最大桁数「12 → 24」	将来的な桁数増加に備え、仕様における最大桁数を増加します。実際の12桁以上の原動機型式の提供については未定です。
Webブラウザにおける推奨環境の変更 変更後の推奨環境 Windows Vista SP2 : Internet Explorer 9 - Windows 7 SP1 : Internet Explorer 11 - Windows 8.1 Update : Internet Explorer 11 - Windows 10 : Internet Explorer 11, Microsoft Edge	本更改に伴い、AIRISにおける推奨環境を変更させていただきます。閲覧サービスの利用をはじめ、検索結果ファイルのダウンロード等、左記以外のWebブラウザの種類・バージョンに対する動作保障はしておりませんので、ご注意ください。なお、同時に使用プロトコル、サーバ証明書も変更となります。 [プロトコル : https (http over TLS) / サーバ証明書 : TLSサーバ証明書]
更新情報検索サービスの廃止	次期MOTASの仕様変更に伴い、更新情報検索サービスが廃止されます。ご利用検討中の利用者様にはご迷惑をおかけいたします。

- 次期AIRISに関するお問合せ・ご相談は…

 info@e-airis.jp

一般財団法人自動車検査登録情報協会 情報事業部情報提供課